

「空で街と恋をする」空恋プロジェクトから生まれた絆 鹿児島県錦江町と包括的連携協定締結 10 周年を記念し、 オリジナルロゴを制作

～ 産官学連携プロジェクトや社員・職員研修実施など周年事業進行中 ～



ソラシドエア・錦江町
包括的連携協定締結

《記念ロゴデザインコンセプト》

「10th」の中にそれぞれのモチーフを合わせることで、錦江町・ソラシドエア包括的連携協定事業であることが一目で分かるデザインにしました。錦江町の深いグリーンとソラシドエアのコーポレートカラーである“ピスタチオグリーン”のグラデーションで、今まで培ってきた繋がりと今後の更なる発展を表現しています。なお、錦江町のキャラクターでんしろう・くわがたガールズを添え、賑やかでかわいらしいデザインにしました。

株式会社ソラシドエア(本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長:高橋 宏輔 以下、ソラシドエア)と鹿児島県錦江町(町長:新田 敏郎 以下、錦江町)は、本日 2024 年 12 月 3 日(火)に包括的連携協定締結 10 周年を迎えました。10 周年を記念して、この度、両者をイメージした包括的連携事業オリジナルロゴを制作しました。また、オリジナルロゴを使用したコラボ商品の開発や共同販売を行います。

今後も双方で職員の研修受け入れやイベントの共同出店など、連携事業を盛り上げます。

《包括的連携協定締結 10 周年について各代表者からのコメント》

鹿児島県錦江町 町長 新田 敏郎

大隅半島の南端に位置する錦江町は、お茶や焼酎、ヒラマサ、かごしま黒牛など、豊富な商材をもちながらも、PRやブランディングに苦慮していた 2014 年に包括的連携協定を締結させていただき、地域資源の磨き方等についてご支援・ご指導をいただいています。混沌とした時代だからこそ、これからの 10 年は「空から笑顔の種をまく。」というソラシドエア様のブランドプロミスのとおり、町民の幸福度を高めながら自律し、挑戦し続け、両者で共創しながら元気なまちづくりを進めていきます。



株式会社ソラシドエア 代表取締役社長 高橋 宏輔

2013 年 7 月、鹿児島県内の自治体として初の空恋プロジェクト機「元気ファクトリー錦江町号」で錦江町様と一緒させていただき、併せて両者で包括的連携協定を締結してから 10 年が経ちました。当社は「地域社会および地域経済活性化への貢献」を経営理念の一つに掲げており、新たに産官学連携商品の販売や職員研修の相互連携なども現在企画中です。それぞれの知見を活かしていきながら、お互いの成長に向けて両者で手を取り合い、今後もチャレンジしていきます。



《10 周年記念事業における両者の取り組み》

◆『空の種マルシェ！』の開催

2024 年 12 月 7 日(土)、ソラシードエアと錦江町の包括的連携協定締結 10 周年を記念し、鹿児島県鹿児島市の「よかど鹿児島」でソラシードエアの Sola=空、Seed=種から名前を取り「空の種マルシェ！」と題して物産イベントを行うこととなりました。当日は、産官学連携プロジェクトで連携をしている鹿児島純心女子短期大学の皆さんと開発をした、協定 10 周年記念オリジナル商品も販売いたします。

➤ 産官学連携に関してはこちら <https://www.solaseedair.jp/info/2024/11/20241128-collab.html>

■商品概要

・もがんクッキー(インゲン豆のクッキー)

金額:200 円(税込)/個

鹿児島の方言でインゲン豆を指す「もがん」。ソラシードエアのピスタチオグリーンをイメージし、錦江町内で収穫された「もがん」を使用したクッキーを地元企業「菓心まとはら」様ご協力のもと開発いたしました。パッケージには今回発表した記念ロゴも使用し、ソラシードエアをイメージした飛行機に錦江町のイメージキャラクター「でんしろろ」と妹分のご当地アイドル「くわがたガールズ」が搭乗している様子を、鹿児島純心女子短期大学の皆さんがデザインしてくれました。



・Sola Cha Colon (そらちゃコロン)

金額:1,500 円(税込)/個

ソラシードエア(Solaseed Air)のソラ=「空」からワードを入れ、青空の下で育ったお茶の実を使用していることも伝えたいという思いから、「空」と「茶」を組み合わせる名前を表現しています。日常の中でコロンを使ってもらうことで自然をもっと身近に感じて欲しいという願いから『日常に一雫の Green を』というキャッチコピーを採用。40 種類以上のアロマオイルの香りを学生が一つ一つ確認をし、商品化する香りを投票し「通りすがりのあの人」という香りの名を付けた、柑橘系の爽やかな中に少し甘さの漂うおしゃれな香りを採用いたしました。パッケージにはお茶を連想させる濃い緑と音符で「ソラシード」の音階を表現し、コラボ商品であることをアピールしています。



■イベント開催概要

イベント名:「空の種マルシェ！」(同時開催:錦江町マルシェ)

日 時: 2024 年 12 月 7 日(土)10:00~16:00

場 所: よかど鹿児島

(鹿児島県鹿児島市金生町 6-6

鹿児島銀行本店ビル内)



◆ソラシドエア社員・錦江町職員の交換研修

2024 年 11 月 21 日(木)・22 日(金)に、九州・沖縄各支店の責任者等を務めているソラシドエア地元価値共創本部の管理職 11 名が、地域やその地域の現状と課題そしてそれを解決するための取り組みを知ることにより、ソラシドエアの地元価値共創活動の一助とさせていただく機会を設けました。

当日は、新田町長による町の現状と課題に関する講話やコワーキングスペース・サテライトオフィスに入居している企業の視察、観光地や特産品製造現場の見学を行いました。

2025 年 1 月下旬には錦江町職員 3 名が、ソラシドエア東京事業所にて、民間企業の情報発信の手法や企画の立て方、羽田空港施設見学などの研修、体験を行います。

上記の取り組みを通じ、相互理解を深めることができれば、人やものを運ぶ航空会社として、地方が抱える課題を解決する糸口を見つけることができると考えております。



<鹿児島県錦江(きんこう)町>とは

鹿児島県の大隅半島中南部に位置し、人口 6,276 人(2024 年 5 月 1 日)の町です。農業が主な産業で、ピーマン、インゲンなどの園芸作物やサツマイモ、ジャガイモ、お茶や加工用大根など多様な作物が耕作されています。雄大な桜島・薩摩富士といわれる開聞岳を望み、日本一の素晴らしい錦江湾の夕景が展望できます。「ひと輝く・こころ豊かな町」を目指して、住みよいまちづくりを進めています。



ソラシドエアは、本社を宮崎県宮崎市に構え「九州・沖縄の翼」として、おもに羽田・沖縄と九州を結ぶ路線を展開し、毎日 14 路線 80 便を運航しています。機材はボーイング 737-800 型機を揃え(14 機保有)、平均 81cm のゆとりある座席間隔(一部機材を除く)など快適な機内環境を提供しています。

ブランドプロミス“空から笑顔の種をまく。”の下、安全安心で快適な空の旅の提供に努めています。また、九州・沖縄のヒト・コト・モノをつなぐ地域振興プロジェクト「“九州・沖縄プロモーター” つながりは無限大」などに取り組んでいます。

➤ ソラシドエア ホームページ: <https://www.solaseedair.jp/>